

## 県立高田病院の再建

大坪議員

### 医療体制強化やヘリの離着陸を

来年度中再建の県立高田病院。大坪議員は一般質問で、診療体制の拡充、休日や夜間の救急対応や、ヘリコプター離着陸、待合室救護対応など、震災前以上の拡充を県に強く求めるべきと迫りました。

長谷部副市長は、「県には特に内科、皮膚科等の常勤医体制充実を求めている。災害時などのヘリコプター利用は隣接の保健福祉総合センターを活用予定」と答えました。

### 仮設入居者の相談や災害公営住宅の家賃など 最後まであたたかい支援を

大坪議員は、仮設住宅の入居者のために、空き部屋の柔軟な利用や、行政から出向いての相談が大切なことを訴えました。また、市営と県営による災害住宅の対応の違いや、家賃がわかりにくく不安を持っていることを指摘、被災者一人一人までのあたたかい支援を求めました。

戸羽市長は、「空き部屋は生活環境の変化に対応している。ほんとうに悩んでいる方々に足を運び丁寧に話を聞いていきたい」と答えました。

### 大坪議員 決算委員長として4日間

今議会は、議案を集中審議する決算等特別委員会の委員長に大坪議員（教育民生常任委員長）が選任され、4日間の議事を進めました。



### 乳幼児の医療費

#### 窓口負担なし8月から実施中

子ども医療費無料化のうち、乳幼児は窓口払いが今年8月からなくなっています。

被災者の医療費免除（国保・後期高齢者）の来年も継続の請願は九月二〇日の本会議で賛成多数で採択。賛成反対の討論で、伊勢純議員は「津波で助かった人のいのちと健康を守るため免除の継続を」と訴えました。

### 医療費免除の請願

### 賛成多数で採択

賛成十二・反対四

#### 賛成の議員名

丹野紀雄  
伊勢 純  
鶴浦昌也  
菅野 定  
佐々木一義  
大坂 俊  
菅原 悟  
大坪涼子  
福田利喜  
藤倉泰治  
菅野 稔  
及川修一

#### 反対の議員名

三井俊介  
畠山恵美子  
中野貴徳  
蒲生 哲

## ほんとうに心配です

### 自衛隊の人たちの南スーダン派遣

やめさせなければなりません。

安保法によって警護の名目で青森の陸上自衛隊（岩手出身 57名）がアフリカに派遣されようとしています。震災でお世話になった隊員のみなさんを海外の戦争に送るわけにはいきません。

私は、安倍首相の暴走政治ストップへ、宣伝や野党との共闘をすすめてまいります。

今回は9月議会についてお知らせいたします。

— 大坪涼子 —

日本共産党

おおつほ りょうこ

# 大坪涼子

## の議会報告です。

新しい  
住所

住所：米崎町字脇の沢 106-11（脇の沢団地）  
電話：自宅：54-4689 携帯090-7669-5446

日本共産党 陸前たかた民報

日本共産党陸前高田市委員会 ●高田町字西和野 24-1 ●電話 55-5512  
2016年10月 第377-1号 ●jcptakata@yahoo.co.jp